**弟子屈の雄大な自然の中を散策しよう**

弟子屈町の大部分は、ごつごつした火山地形と、巨大なカルデラ湖、手つかずの自然の美しさに恵まれた広大な阿寒摩周国立公園の域内にあります。距離の短いさまざまな自然散策路と上級者向けのハイキングコースがあり、経験豊富なハイカーや家族連れは、散策しながら弟子屈の雄大な自然を満喫できます。

自然散策路

つつじヶ原自然探勝路とアカエゾマツ散策路は川湯エコミュージアムセンターが起点になっています。ミュージアムやビジターセンターでは阿寒摩周国立公園の歴史や自然を紹介しています。アカエゾマツ散策路は、高くそびえる北海道原産のアカエゾマツの森を散策する30分ほどのウォーキングコースです。散策路は、小さな子どもたちが自由に走り回っても安全なので家族連れに最適です。クマゲラの生息をうかがわせる木を突いた舟形の跡が見られるなど、さまざまな面白い発見に出会えるでしょう。

つつじヶ原自然探勝路は、エコミュージアムセンターから硫黄山の山麓まで、2.5キロのコースです。硫黄山は、不毛の斜面や噴気孔、山吹色の硫黄鉱床がある活火山です。コースに沿って、青々とした森林から、太くて短いカラマツやエゾイソツツジなど、高山植物の野原へと植生が劇的に変化します。

ハイキングコース

弟子屈の町内や周辺にはさまざまな距離のハイキングコースがたくさんあります。半島を一周するおよそ2時間のコースは、カツラの巨木の森と地熱活動の活発なエリアを通りぬけるアップダウンのあるコースです。藻琴山のスカイラインコースは、カラマツの通り抜けができる中級者向けのコースです。山頂から屈斜路湖を見渡すと、この巨大なカルデラ湖の比類ない景観が一望できます。摩周岳（カムイヌプリ）に向かうコースは、その透明度で有名な摩周湖のカルデラを廻る上級者向けのコースです。